

医療機器管理システム仕様書

1 品 名

医療機器管理システム

2 数量及び構成

一式

[構成内容]

項目番号	構成内容	数量
1	機器管理システム	1
2	マイクロソフト Office Home & Business 2024	9
3	サーバ LAN モデル	1
4	UPS(1200VA)	1
5	NAS(2TB)	1
6	サーバ用 液晶モニター 21.5 インチ	1
7	デスクトップ用 液晶モニター 27 インチ	1
8	ラベルプリンタ	1
9	カラーレーザー複合機	1
10	タッチパネルモニタ 21.5 インチ	2
11	ノート PC (富士通 A5513/RX/Ci5-1335U/16G/15.6FHD/SSD512G) ※同等品可能	2
12	タブレット PC(Surface Go4 N200/8GB/256GB/プラチナ /Windows11)※同等品可能	4
13	タブレット PC 用キーボード	4
14	UPS の拡張モジュール RMCARD205	1
15	充電式極細タッチペン (長く/細いタイプ 168mm/直径 8.9mm)	4
16	モバイルバーコードリーダー	1
17	無線ルーター	1
18	Surface 用ドッキングステーション	4
19	Surface 用保護ケース	4
20	ポータブル電源 RIVER2 Pro	2
21	システム構築費	1
22	現地調整費 LAN Edition	1
23	機器データ移行作業費	1

3 詳細仕様

(性能、機能に関する要件)

1 医療機器管理システムは、以下の要件を満たすこと。

1 - 1 医療機器の固有情報を登録・管理できること。

1 - 1 - 1 機器呼称を複数登録できること。例) 機器種類、製品名、商品名、一般名称など

1 - 1 - 2 機器の個体番号 (ID) は、50 桁までの入力を可能とすること。

1 - 1 - 3 個体番号は自動採番でも取得する事ができ、頭文字複数桁を文字指定する事ができ、簡単に調整可能な自動採番機能を有している事。

1 - 1 - 4 機器に添付するシールは、バーコードと個体番号による識別が可能なこと。

1 - 1 - 5 機器基本情報の新規登録、修正、閲覧が行えること。Excel 登録が可能なこと。
登録内容 (機器番号、機器種類、機器メーカー、機器型式、設置部署、管理部署、シリアル番号、廃棄処理日、機器画像、電子ファイル、点検種類等)

1 - 1 - 6 機器取得情報の新規登録、修正、閲覧が行えること。Excel 登録が可能なこと。
登録内容 (取得日、取得金額、定価、ディラー、償却方法、耐用年数、償却率等)

1 - 1 - 7 機器契約情報の新規登録、修正、閲覧が行えること。Excel 登録が可能なこと。
登録内容 (契約番号、契約開始日、契約満了日、契約金額、契約業者等)

1 - 1 - 8 Excel データをマスタ登録時にインポートできること。

1 - 1 - 9 既存のマスタ項目では不足の場合は、マスタ項目を追加できる機能を有していること。

1 - 1 - 10 使用しない項目のマスタを別の名称に変更して利用出来る機能を有している。

1 - 2 ユーザー名、パスワード入力によりログイン制限を設けられること。また、ログインユーザーごとに使用権限を登録できること。"

1 - 2 - 1 使用可能制限を付けることが可能であること。

1 - 2 - 2 使用/閲覧権限、登録/修正権限、削除権限をユーザーごとに設定可能であること。

1 - 3 医療機器の保守点検、修理記録を複数の端末から行えること。

1 - 3 - 1 点検の受付が可能なこと。点検入力が可能なこと。点検実施者の登録が可能なこと。点検依頼先を選択可能なこと。

1 - 3 - 2 点検時交換部品を登録できること。

1 - 3 - 3 点検項目が病院毎に設定可能なこと。独自に作成した点検項目を Excel からインポート可能なこと。

1 - 3 - 4 画像データを登録できること。

1 - 3 - 5 点検報告書を印刷または Excel ファイルに保存できること。点検報告書の離形を使用者が変更可能なこと。

- 1 - 3 - 6 修理の受付が可能なこと。修理入力が可能なこと。修理実施者の登録可能なこと。修理依頼先を選択可能なこと。
- 1 - 3 - 7 修理時交換部品を登録できること。
- 1 - 3 - 8 修理報告書を印刷またはExcelファイルに保存できること。修理報告書の雛形を使用者が変更可能なこと。
- 1 - 3 - 9 修理報告書に画像データを付加し印刷できること。
- 1 - 3 - 1 0 点検や修理に該当しない事項もメモとして登録でき、履歴検索が可能なこと。
- 1 - 3 - 1 1 履歴編集機能を有すること。過去の貸出返却、点検、修理の新規登録、追加、修正、閲覧が可能なこと。
- 1 - 3 - 1 2 修理後の点検入力が可能なこと。
- 1 - 4 各種履歴の閲覧・出力が複数の端末から可能であること。
 - 1 - 4 - 1 閲覧は機器一覧より選択閲覧可能であること。
 - 1 - 4 - 2 機器詳細ボタンは複数の画面に配置してあること。
 - 1 - 4 - 3 外部出力としてExcelファイルに出力可能であること。
- 1 - 5 機器の貸出返却、点検、修理履歴の検索が行えること。
 - 1 - 5 - 1 検索条件は、管理番号、機器種類、機器メーカー、機器型式、シリアル番号、備品番号、固定資産番号、設置部署等を有すること。また、点検や修理に該当しないメモも履歴検索が可能なこと。
 - 1 - 5 - 2 検索結果は一覧表示でき、Excel出力が可能なこと。一覧表から履歴表示や機器詳細を表示・印刷が可能なこと。
- 1 - 6 定期点検のスケジュール管理機能を有すること。
 - 1 - 6 - 1 点検スケジュールを一覧表またはカレンダー表示可能できること。
 - 1 - 6 - 2 登録機器の点検間隔を月単位または週単位で設定、登録できること
 - 1 - 6 - 3 登録機器の点検種類を5種類以上登録できること。
- 1 - 7 日報、月報等の帳票出力機能を有すること。
 - 1 - 7 - 1 出力可能項目として次の項目を有すること。
 - 点検一覧
 - 貸出返却業務一覧
 - 修理一覧
 - 点検修理件数集計表
 - 点検件数集計表
 - 貸出件数集計表
 - 機器種類別貸出状況一覧
 - 院外修理依頼一覧
 - 院外修理完了一覧
 - 部署別貸出状況一覧

- 1 - 7 - 2 帳票のレイアウトをユーザーがカスタマイズできること。
- 1 - 8 機器の貸出・返却機能を有していること。
- 1 - 8 - 1 タッチパネルモニタ等を使用してキーボード操作なしに貸出・返却が可能であること。
- 1 - 8 - 2 バーコード管理による機器の特定が可能であること。操作した者の履歴が残ること。
- 1 - 8 - 3 貸出可能状態にない機器を持ち出そうとしたとき警告が出ること。
- 1 - 8 - 4 貸出・返却の履歴を表示可能で Excel 出力が可能であること。
- 1 - 8 - 5 管理画面から機器貸出時または、返却時に患者情報を登録できること。感染症患者に使用した機器であることを登録できること。
- 1 - 8 - 6 返却時、依頼内容をリストから選択できること。
- 1 - 8 - 7 貸出可能機器を一覧から特定できること。
- 1 - 8 - 8 点検が必要として登録された機器は点検終了後でなければ 貸出可能状態に移行しないこと。
- 1 - 8 - 9 音声による操作支援機能が標準で装備されていること。
- 1 - 9 日付を指定して日報を印刷または Excel ファイルに保存できること。
- 1 - 9 - 1 月報、年報を印刷または Excel ファイルに保存できること。
- 1 - 1 0 繰越処理機能を有すること。間違った操作を行った場合操作取消が可能のこと。
1 工程のみ戻ることが可能のこと。
- 1 - 1 1 院外修理等でメーカーの作業報告書を画像データとして登録できること。
- 1 - 1 2 デジタルカメラの画像を取り込み、機器基本情報や点検、修理入力時に活用できること。
- 1 - 1 3 ラウンド点検等、現場での点検、修理に対応できること。現場で過去の点検、修理履歴を参照できること。
- 1 - 1 4 コンピューター外部へデータバックアップまたはデータ復元が可能であること。
- 1 - 1 5 タブレット PC を利用し、LAN に接続されていない状態でも点検入力が行えること。
- 1 - 1 6 Web ブラウザを利用して、機器の登録・修正、貸出返却・貸出先移動、点検修理入力、履歴閲覧・修正が行えるアプリケーションを有している事。
- 1 - 1 7 バーコード操作によるメニュー選択、操作処理ができること。
- 1 - 1 8 ラベルプリンタでバーコード出力が可能で任意にレイアウトを Excel 変更できること。
- 1 - 1 9 作業報告書、修理依頼書等の帳票レイアウトを Excel で変更できること。

(性能・機能以外に関する要件)

- 2 データ抽出機能に関して、以下の要件を満たすこと。

- 2 - 1 データベースソフトは PostgreSQL を採用とする
- 2 - 2 本システムにより蓄積されたデータを病院用途（二次利用）に応じるよう、PostgreSQL のデータビューによる抽出機能を有すること。
- 3 バックアップに関して、以下の要件を満たすこと。
 - 3 - 1 本システムのデータを自動的にバックアップできるよう機能を有すること。
 - 3 - 2 バックアップ取得時の状況にリストアが可能であること。また、リストア後は正常にシステムが稼働できること。
- 4 既存システムデータ移行に関して、以下の要件を満たすこと。
 - 4 - 1 当院の現行システム（CEIA）が保有する機器台帳データを完全移行すること。

4 設置、保守、その他

- 1 設置のために必要となる電気・衛生配管工事については、別途当院で手配した業者が施工することから、搬入・設置スケジュールについて電気・衛生配管工事業者との間で十分に協議すること。
- 2 設置にあたり、当院が用意した一次側設備以外に必要な改修工事等があれば当院担当職員と協議のうえで落札者において施行すること。
- 3 本調達に伴う撤去、搬入、据付、配線、配管及び運転調整（オンライン接続等を含む）については、当院担当職員と事前協議のうえで落札者において施行すること。
- 4 機器の搬出・搬入のためのルート確保、養生等は落札者が実施すること。
- 5 障害時において、復旧のための通報を受けてから、速やかに現場で対応できる体制であること。
- 6 本機器の運用を円滑に実現するための技術的サポート体制が整備されていること。
- 7 納入後1年間は、無償で保守作業を実施すること。
- 8 取り扱い説明に関する導入時の教育訓練を当院担当職員に十分に行うこと。取り扱い説明、教育訓練の実施に関する日程調整や回数については、当院担当職員と協議し決定すること。
- 9 導入機器の日本語版の取扱説明書を1部備えること。また、取扱説明書をPDFファイル形式化したものも提供すること。
- 10 導入された機器の動作を判断するため、落札者が正常に動作することを示し、当院担当職員の承認を得たうえで引き渡すこと。
- 11 その他定めのない事項については、当院担当職員と協議のうえ、その指示に従うものとする。